

ミニレポート 4-1

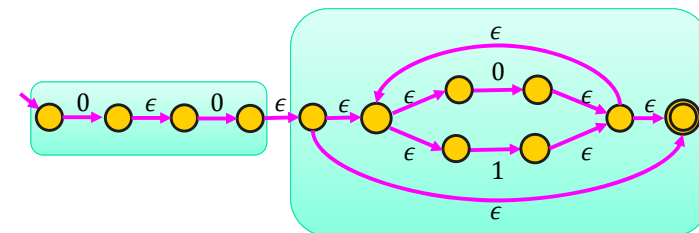
(1) $00(0+1)^*$ を受理する ϵ -NFA を示しなさい

(2) (1) の ϵ -NFA から ϵ -動作を除去しなさい

82

ミニレポート 4-1 (1) : 解答例

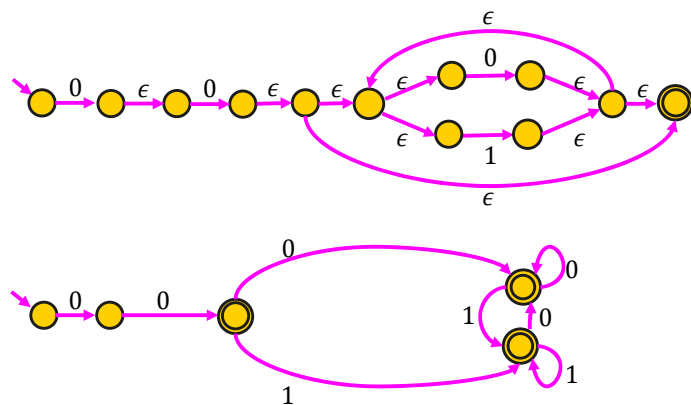
(1) $00(0+1)^*$ を受理する ϵ -NFA を示しなさい



83

ミニレポート 4-1 (2) : 解答例 (1)

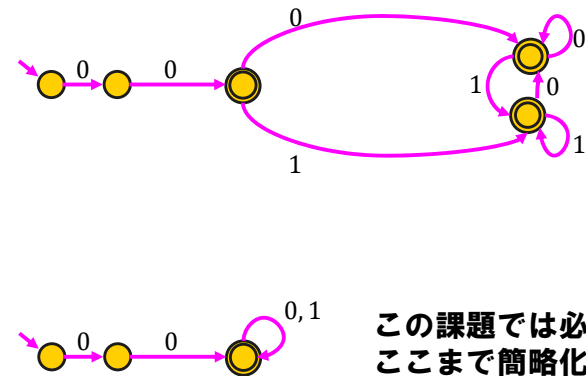
(2) (1) の ϵ -NFA から ϵ -動作を除去しなさい



84

ミニレポート 4-1 (2) : 解答例 (2)

(2) (1) の ϵ -NFA から ϵ -動作を除去しなさい



この課題では必要ないけど、
ここまで簡略化できる

85

ミニレポート 4-2

正則表現の形で表される次の法則を証明しなさい。

$$(1) (L^*)^* = L^*$$

$$(2) (L + M)^* = (L^*M^*)^*$$

86

ミニレポート 4-2 (1) : 解答例

$$(1) (L^*)^* = L^*$$

正則表現 E が表す言語を $L(E)$ と表すべきであるが、以下では、単に E と表す。

任意の正則表現 E に対し $E \subseteq E^*$ は明らか。従って、 $L^* \subseteq (L^*)^*$ が成立
以下では、 $(L^*)^* \subseteq L^*$ を証明する。

任意の $w \in (L^*)^*$ について考える。 $w = \epsilon$ のとき、 $w \in L^*$ は明らか。

$w \in (L^*)^*$ ($w \neq \epsilon$) なら $w = u_1u_2 \dots u_k$ ($k \geq 1, u_i \in L^*, u_i \neq \epsilon$) と表せる

また、 $u_i = v_{i,1}v_{i,2} \dots v_{i,h_i}$ ($h_i \geq 1, v_{i,j} \in L, v_{i,j} \neq \epsilon$) と表せる

これらから、 $w = v_{1,1}v_{1,2} \dots v_{1,h_1}v_{2,1}v_{2,2} \dots v_{2,h_2} \dots v_{k,1}v_{k,2} \dots v_{k,h_k} \in L^*$ が
成り立つ。 $(L^*)^* \subseteq L^*$ が成立

87

ミニレポート 4-2 (2) : 解答例

$$(2) (L + M)^* = (L^*M^*)^*$$

正則表現 E が表す言語を以下では、単に E と表す。

$(L + M)^* \subseteq (L^*M^*)^*$ の証明はテキスト p.131

以下では、 $(L^*M^*)^* \subseteq (L + M)^*$ を証明する

任意の $w \in (L^*M^*)^*$ について考える。 $w = \epsilon$ のとき、 $w \in (L + M)^*$ は
明らか。

$w \in (L^*M^*)^*$ ($w \neq \epsilon$) なら $w = u_1u_2 \dots u_k$ ($k \geq 1, u_i \in L^*M^*, u_i \neq \epsilon$) と表
せる

また、 $u_i = v_{i,1}v_{i,2} \dots v_{i,j}v_{i,j+1} \dots v_{i,h_i}$ ($h_i \geq 1, v_{i,x} \in$
 $L, 1 \leq x \leq j, v_{i,y} \in M, j+1 \leq y \leq h_i$) と表せる。つまり、 $v_{i,j} \in L + M$

これらから、 $w = v_{1,1}v_{1,2} \dots v_{1,h_1}v_{2,1}v_{2,2} \dots v_{2,h_2} \dots v_{k,1}v_{k,2} \dots v_{k,h_k} \in$
 $(L + M)^*$ が成り立つ。 $(L^*M^*)^* \subseteq (L + M)^*$ が成立

88

ミニレポート 4-3

正則表現の形で表される次の法則について、正しければ法則
を証明し、正しくなければ反例を示しなさい。いずれも、定
理3.14の手法で行うこと。

$$(1) (RS + R)^*R = R(SR + R)^*$$

$$(2) (R + S)^*S = (R^*S)^*$$

89

ミニレポート 4-3 (1) : 解答例

$$(1) (RS + R)^*R = R(SR + R)^*$$

正則表現 E が表す言語を以下では、単に E と表す。

R を記号 a , S を記号 b で置き換え, $(ab + a)^*a = a(ba + a)^*$ を示す。

任意の $w \in (ab + a)^*a$ は, ある $t (t \geq 0)$ に対し, $w = (ab + a)^t a$ と表せる。ここで, E^t は正則表現 E を t 個接続した正則表現である。

$(ab + a)^t a = a(ba + a)^t$ を示せば, $(ab + a)^*a = a(ba + a)^*$ が成り立つ。

- $t = 0$ のとき, 両辺とも a となり, $(ab + a)^t a = a(ba + a)^t$ が成立
- $t = k$ のとき, $(ab + a)^t a = a(ba + a)^t$ が成立すると仮定する
- $t = k + 1$ のとき,

$$(ab + a)^{k+1}a = (ab + a)(ab + a)^k a = (ab + a)a(ba + a)^k \quad \text{帰納仮定}$$

$$= a(b + \epsilon)a(ba + a)^k \quad \text{分配法則}$$

$$= a(ba + a)(ba + a)^k \quad \text{分配法則}$$

$$= a(ba + a)^{k+1} \quad \text{よって, } (ab + a)^t a = a(ba + a)^t \text{ が成立}$$

90

ミニレポート 4-3 (2) : 解答例

$$(2) (R + S)^*S = (R^*S)^*$$

R を記号 a , S を記号 b で置き換え, $(a + b)^*a = (a^*b)^*$ の反例を示す。

$\epsilon \notin (a + b)^*a$ だが, $\epsilon \in (a^*b)^*$

従って, $(a + b)^*a = (a^*b)^*$ は成立せず, $(R + S)^*S = (R^*S)^*$ も成立しない

91